

練習試合の結果

3日(月) 対朝霞高校

第1試合 19対8 勝利

4日(火) 対東農大三高校

第1試合 1対8 敗退

第2試合 8×対7 勝利

通算成績(下も含めて) 15勝 5敗

関西で甲子園方式を学ぶ

私達が今回、関西遠征で2日間お世話になった姫路市のウインク球場は、甲子園球場のグラウンド整備で知られる阪神園芸株式会社の方々が常駐し、グラウンドの管理・整備を行っている球場でした。

市高は初日(午前中、新幹線で東京から姫路まで移動し)(3試合行われる予定の)2・3試合目を戦いましたが、1試合目が終わってグラウンドに入ると整備の方からこのように言われました。

「35分後に試合を開始します。シートノック終了後、私達の整備は20分かかりますのでよろしくお願い致します。

イマイチ言われたことを理解しておらず、普段埼玉県で行っているような感じでアップを始めた部員達・・・こんなことが待っていました。

そのアップは遅いだろう、そんな視線がキーパーさん達から・・・そりゃそうです。私達に与えられたアップ時間はシートノック(通常7分)を含めて15分だったからです。また、外野芝部分で、スパイクを履いてのキャッチボールやバットの使用(トスやバント練習)は禁止でした(備忘録)。

それにしても・・・シートノック後の20分、キーパーさんたちの仕事ぶりには驚かされました(埼玉県の様に部員達による内野整備は一切ありません)。阪神園芸の方(多分6名だったと思います)でトラクター整備、水撒き、ライン引きが同時進行で行われ(時間ピッタリで)試合開始ができる状態になりました。

甲子園を目指すということは、日頃から「時間」を意識しなければならないことを学びました(でなければ1日4試合はできませんよね・・・)。

阪神園芸の皆さん、今後も注目させていただきます。

関西遠征の結果

● 8月6日(木) 第1試合

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
鳥取商業	1	3	0	0	0	2	0	1	1	8
市立浦和	0	0	1	0	0	1	0	1	0	3

● 8月6日(木) 第2試合

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
市立飾磨	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3
市立浦和	0	1	0	0	1	4	2	0	×	8

● 8月7日(金) 第1試合

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
琴丘・姫路	0	3	1	1	1	4	0	0	0	10
市立浦和	0	2	0	0	1	3	4	1	×	11

● 8月7日(木) 第2試合

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
姫路市立	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
市立浦和	0	0	0	1	0	0	3	0	×	4

上記4試合をすべてウインク球場(姫路市)でさせていただきました。姫路市の市立高校の皆さん、鳥取商業高校の皆さん、本当にありがとうございました。